



長崎市立矢上小学校 学校だより

『笑顔が花咲く矢上小』

合い言葉「よく学び よく遊べ」

令和6年11月6日

NO. 26

校長 白水 聡

不審者対策避難訓練



11月1日（金）は県警スクールサポーターの川口様に来ていただいて不審者から身を守るための講話をしていただきました。不審なことがあったら大人に知らせること、不審者はあの手この手で誘ってくること、変だなと思ったら話にのらないことなど、たくさんのお話をいただきました。お話の最後には、自分の命は自分で守るということを心がけましょうと結ばれました。命の守り方について、今後も避難訓練で学びます。

もし不審な人の情報があったときは、まず警察に知らせてください。そのあと、学校にも教えてください。必要に応じて、テトルなどで注意喚起をします。

また本校では防犯のため、原則として「登下校の時は名札をはずす、校舎内ではつける」としてありますので、共通理解をお願いします。

なお、いつも子供たちを守ってくださる地域のサポーターの方々も多数おられます。この方たちのおかげで多くの事故が防げているものと思います。道で会ったら、ぜひ気持ちのよい挨拶を心がけるようご指導ください。

小音会に向けて

右の写真は11月5日の小音会出場学級発表会の様子です。

上の写真は4年2組の合奏「ドレミの歌」。下の写真は4年1組と3組の合同による合唱「地球星歌」です。写真ではよくわかりませんが、どちらの発表も真剣さが伝わるすばらしい発表でした。また、これまで何回も練習を積み上げてきたことがよくわかる上手な発表でした。先生方も本気モードです。

4年生は、11月13日にブリックホールで学校の代表として長崎市小学校音楽会に出場します。本校では例年、4年生がここで発表することになっており、卒業までに一度はブリックホールの舞台を経験するよう配慮しています。

子供たちからも、「すごい発表だった」「自分たちのときよりも上手だと思った」などの感想が聞かれ、お互いに刺激を受けるよい機会になりました。

「練習はうそをつかない」という言葉どおりのすばらしい発表ができるよう、本番まで集中して頑張ってもらいたいと期待しています。

また、ご参観いただいた保護者の方もおられました。おかげさまで緊張感がぐんと高まったことでしょう。どうもありがとうございました！

本番も練習どおりで大丈夫です！ただ、くれぐれも体調に気を付けながら生活してほしいです。当日、一生の思い出に残る、素敵な体験ができることを心より願っています。

